

暮らしを豊かにする知恵をたくわえ、^{いのち}限りある生を全うしましょう!

第40回

大往生

の



勉強会

認知症になった時には？最期の時には？

何処で、誰に見てもらえるのだろうか？

最期まで安心できるにはどんな施設を選べばよいのか？



年を経るごとに上の囲みのようなことが「気がかりになった」「心配になった」という方のご相談が多くなりました。

今回は、アイリング・サポート(株)代表取締役 大橋ひとみ氏に2013年12月に川口市に開設した「住宅型有料老人ホーム あいりんほっぷ」についてお話し願います。

施設では、大橋氏の理念「自分らしく生き生きと」をモットーに介護、医療、生活支援の3者の連携のもとサービスを行っており、本年4月には、今後介護の主流として考えられる、在宅医療の担い手を養成すべく川口駅近くに学校法人 愛輪学園 大橋医療高等専修学校を開校されました。

■講師 大橋 ひとみ (アイリング・サポート(株)代表取締役/学校法人愛輪学園 理事長)

■日時 2016年5月19日(木) 午後2時~4時(3時30分~懇談)

■会場 さいたま市立浦和コミュニティセンター 14集会室
(JR浦和駅 東口駅前コムナーレ10F)

■定員 72名

■参加費 700円

■申込 電話 048-855-1238 Fax 048-855-1006
Email office@npolec.org

■主催 NPO法人ライフ・アンド・エンディングセンター



☆公民館、公共施設、市民団体、一般企業などに講師を派遣しています☆

NPO法人 ライフ・アンド・エンディングセンター